

第1回 滑走路端安全区域(RESA)対策の選定に関する技術検討会

議 事 要 旨

○事故分析について

- ・ オーバーラン事故やアンダーシュート事故について、GA(個人を含む)や旅客・貨物輸送といった運航種類の違いによる事故発生確率を分析すべきではないか。
- ・ 一般的に、航空機の着陸は、離陸に比べて接地点の乱れ等の不確実な要素が多く、事故のリスクが高いと考えられる。

○RESA の対策について

- ・ RESA 対策の選定や LOC 用地の短縮については、進入方式(精密進入、非精密進入)、滑走路使用比率、使用頻度等も勘案し、総合的に検討すべきではないか。

○指針について

- ・ RESA を確保することによる安全効果がどの程度かについて、分析すべきではないか。
- ・ 今後の指針の検討にあたっては、指針の対象とする空港の考え方、検討の主体、関係者、進め方の手順、判断基準等について、分かりやすく記載すべきではないか。